



夢と笑顔のあふれる宮内中学校

# 宮内中だより

11月号 令和6年11月1日

<自立貢献>  
学:学び続ける  
恕:思いやれる  
錬:たくましい

## 気持ちを伝えること

校長 野本 慶人

今この季節は、一日の中で上着を着たり脱いだり、半袖か長袖か悩んだりすることが多くあります。雨が降る度に気温が下がり、窓から見える木々の葉も色が変化してきました…というのが例年のこの時期の冒頭の下りなのですが、今年の秋は、観測史上最も遅い夏日を記録したり、10℃以上最高気温が下がる日があったりと、天候への対応の慌ただしさを感じております。

さて、新人戦班予選会が終わり、部活動や文化活動で数多くの団体、個人の表彰を行いました。ステージ上で表彰される生徒の顔からは充実感が感じられ、一方ではもう一段上を狙っていたのにというような悔しさと頼もしさの入り混じった表情の生徒もいました。県大会へ勝ち進んだ生徒はぜひ悔いを残さないように、また、何かを感じ取ってきてほしいと願っております。

また、昨日は本校の第43回校内音楽会が北本市文化センターで実施されました。どのクラスもそれぞれの思いが込められ、聴き入ることができた音楽会となりました。各学年最優秀賞のクラスは、市内音楽会で他校の優秀クラスと聴き合い、また、3年生は歌声交流会で中丸小学校・北小学校で、君たちのつくり上げてきた歌声を思いっきり伝えてきてください。

部活も合唱も全力で取り組み、他人と関わり合っていると得ることが多いのですが、様々な葛藤やトラブルにも出会うのではないのでしょうか。そんな意見の出し合いや交流の場面であなたは、自分の考えや気持ちを十分伝えることができているのでしょうか。

【本音と建前〔たてまえ〕】という言葉があります。〔本音〕とは本当の気持ちや本心という意味であり、中学生の皆さんも、理解しており遣いやすい単語ではないのでしょうか。一方、〔建前〕は〔本音〕の対義語であり、本心を隠して遠回しに気持ちを伝えていくことで、これは日本人特有の表現であると言われます。ストレートに気持ちを伝えすぎると、関係がギクシャクしたり重い空気になると予想されたりするときに、本音を隠しつつ、〔建前〕を提示しながら話すことで、人間関係を円滑にするために必要とされているスキルでもあります。また、相手を慮るテクニックとして「忖度〔そんたく〕」という選択肢もあります。難しい単語が多く出てきましたが、本音をストレートとするならば、それ以外の球種も投げられるように準備しておくといよいのではないのでしょうか。日本人らしい【相手を思いやる】気質が根本にあるのではないかと思います。

さて、11月から朝の会で「心の健康観察」を実施いたします。自分の気持ちを☀️☁️☔️⚡️で表すものですが、【本音】の回答をお願いします。4つのお天気マークで表しきれない部分は記述で付け加えてください。心が成長していくと、本音を出せなかったり、自分を装ったりした表現をすることもあります。子どもたちの【本音】に寄り添い、健康な心の状態を保てるよう支援してまいります。

## <大会・コンクール等結果>

(敬称略、太字は県大会出場)

### ○新人体育大会兼県民総合スポーツ大会

#### <北足立北部班大会>

**野球** vs 桶川東●6-9

**サッカー** vs 鴻巣西○2-0

vs 北本中○3-1

vs 鴻巣・鴻巣北●1-1(PK2-3) 第2位



**男子テニス** vs 桶川●1-2

**女子テニス** vs 川里○2-1 vs 桶川●0-3

**女子バレー** vs 小針●1-2

**男子バスケ** vs 北本○57-41 vs 桶川西●51-91

**女子バスケ** vs 伊奈○62-22 vs 加納●46-50

**卓球 団体 優勝** 古謝 裕登、齊藤 昂、成塚 太雅

田中 春、石塚 一冨、草野 泰志

蓮沼 響平、橋本 康作、静野 倅太

個人ダブルス 古謝 裕登・成塚 太雅(優勝)

田中 春・石塚 一冨(2位)

草野 泰志・稲垣 怜(3位)

**陸上** 吉田 崇将(1年 100m 7位)

野村 杏樹(1年 100m 1位)

薄井 紳之輔(2年 100m 4位)

芳埜 亜沙子(2年 100m 8位)

薄井 紳之輔(200m 1位) (県大会 6位入賞)

津久井 瑛太(200m 5位)、津久井 瑛太(400m 2位)

山岸 晴輝(800m 8位)

山本 将大(1年 1500m 6位)

清田 陽己(2年 3000m 5位)

芳埜 亜沙子(走幅跳び 4位)

吉田 崇将(走高跳 5位)

松井 奏介(砲丸投 5位)

田口 烈(砲丸投 7位)、長谷川 桃歌(砲丸投 1位)

薄井 紳之輔、津久井 瑛太、鳥畑 佳嗣

吉田 崇将(4×100mR 3位)

芳埜 亜沙子、佐藤 梨愛、野村 杏樹

紺野 穂乃美(4×100mR 2位)



11月の主な行事予定	
1日(金)	彩の国教育の日、全校三者面談①
3日(日)	文化の日
4日(月)	振替休日
5日(火)	全校朝礼(リモート) ②③保育実習(3-2) 全校三者面談②
6日(水)	木⑤⑥水③⑥、全校三者面談③
7日(木)	歌声交流会(中丸小・北小) 全校三者面談④
8日(金)	水①②③④、全校三者面談⑤
9日(土)	サッカー県大会 北本市運動教室 9:00~12:00 ※体育館部活動不可
11日(月)	②③保育実習(3-1)
12日(火)	学年朝礼(3年) ②③保育実習(3-3)
13日(水)	市内音楽会
14日(木)	県民の日(学校閉庁日)
15日(金)	期末テスト①(3年)
16日(土)	土曜補習(3年) 第3回PTA執行部会
17日(日)	雑木林ボランティア
18日(月)	期末テスト②(3年)
19日(火)	学年朝礼(2年) ⑤ICT教育推進授業モデル公開(3-1)
20日(水)	各種委員会② ⑤⑥進路学習(2年) ふれあいデー
21日(木)	学年朝礼(1年)、学校運営協議会 ⑤⑥キャリアチャレンジ事業所 事前訪問(2年)
25日(月)	水泳授業(①②1年・③④2年)
26日(火)	表彰朝礼
27日(水)	期末テスト(1・2年)
30日(土)	土曜補習(3年)

### ○埼玉駅伝大会班予選兼北足立北部班大会

Aチーム 第4位

(1区 渡邊 湊、2区 小原 慶士、3区 界外 篤大、4区 山本 将大、5区 高沼 颯、6区 大津 佑太)

小原 慶士(第2区 区間賞)

### ○第59回郷土を描く児童生徒美術展

特選: 3年 千本松 鈴夏 1年 河野 志保

入選: 3年 赤間 美月、宮内 耀士 2年 木村 真結叶、堀口 夏梓 1年 高杉 漣

## ○第59回鴻巣・北本地区英語弁論大会

代表：西本 咲(第2位)、高村 涼花

## ○身体障害福祉のための第66回埼玉県児童生徒美術展覧会(入選)

入選：3年 瀧瀬 美音 2年 鮎島 もも

1年 河野 志保、塩畑 萌、高橋 悠仁

高橋 穂乃華、小野 夏帆、草野 泰志、小林 楓、高橋 愛佳、岡崎 栞奈、土屋 莉咲  
野村 杏樹、山本 杏



## ○第9回きたもと写真コンクール

優秀賞：3年 西村 千亜稀 入選：3年 高村 涼花

## ○北本市環境ポスター・標語コンクール

優秀賞：2年 金子 智輝

## ○第65回北足立地区発明創意くふう展及び児童生徒研究発表会

優良賞：3年 荒井 莉太

## ○埼玉県立大宮光陵高等学校主催「第23回児童・生徒書道展」

書道科後援会特別賞：宮内中学校

埼玉県知事賞：2年 矢部 結惟 優秀賞：1年 大島 果

優良賞：3年 飯野 心月 2年 石上 結菜 1年 小林 楓、土屋 莉咲

奨励賞：3年 中村 光 2年 石井 南、関口 若葉、松村 悠希、長谷川 桃歌

1年 小島 帆乃華、小森 心菜、菅原 帆華、田中 春



## 《☆日本代表に内定☆彡》

本校事務職員 小川亜希が、先日行われた選考大会を勝ち抜き、3月開催予定の「世界車いすミックスタブルスカーリング選手権大会」2025 日本代表に内定しました。10月30日(木)には、北本市長と教育長を表敬訪問し、選考大会結果及び内定について報告しました。

## 〈小学校で陸上指導を行いました〉

学校4・3・2制の取組の一環として、10月24日(木)に本校陸上部員が中丸小・北小へ伺い、小学校体育大会に向けて、技術指導を行いました。小学生への指導をとおり、中学生の存在が憧れとして感じられ、小学生が中学校への進学を楽しみに感じていただけることを期待しています。

## 〈11月1日は「彩の国教育の日」です〉

埼玉県では、教育に関する理解を深めていただくため、11月1日を「彩の国教育の日」、11月1日から7日までを「彩の国教育週間」としています。

期間中は、県や市、各種団体等で、親子向け体験教室など、教育に関する様々な

取組が多数実施されます。この機会に、身近な人と「自然」「人」「本」「家族」

「地域」の大切さや思い出について語り合ってみませんか。

詳しくは埼玉県のホームページを御覧ください。

問合せ：埼玉県教育局生涯学習推進課 (TEL:048-830-6972)



## 〈11月は「いじめ撲滅強調月間」です〉

いじめられた子供には心身に深刻な被害が生じることがあります。いじめは重大な人権侵害であり、決して許されることではありません。埼玉県では、11月を「いじめ撲滅強調月間」と定め、いじめ問題の根絶に取り組んでいます。いじめを受けていたり、いじめに気が付いたりしたら一人で悩まず相談・通報してください。

《相談窓口等》

○彩の国 よりそみんなの電話・メール教育相談（埼玉県立総合教育センター）

【相談内容 いじめ、不登校、学校生活】

18歳以下の子供用（無料）#7300 <sup>なやみゼロゼロ</sup> 又は 0120-86-3192 <sup>ハロー さいのくに</sup>

保護者用 048-556-0874 <sup>こころ おはなし</sup>  
（毎日24時間）

Eメール相談 soudan@spec.ed.jp

※Eメール相談の受信確認及び返信は、平日9時から17時の時間帯に行っています。

○いじめ通報窓口（埼玉県教育委員会）

【通報内容 いじめに関すること】

<https://www.pref.saitama.lg.jp/f2209/ijime-soudan-form.html>

※この窓口は「いじめ」についての情報提供を受けることが目的であり、相談に対する返信は行いません。

※通報された情報は学校に提供します。学校はあなたが送信したことがわからないように調査・対応します。



○埼玉県警察少年サポートセンター

【相談内容 非行やいじめ、犯罪被害等の少年問題に関する心理面の相談（カウンセリング等）】

（月～金／祝日・年末年始を除く 8時30分～17時15分）

048-861-1152「少年用・ヤングテレホンコーナー」

048-865-4152「保護者用」

※面接相談は要予約

○子どもスマイルネット

【相談内容 いじめなど子供に関するあらゆる相談（本人・保護者等からの相談）】

（毎日／祝日・年末年始を除く 10時30分～18時00分）

048-822-7007

○社会福祉法人 埼玉いのちの電話

【相談内容 どんなことでも】

048-645-4343（365日24時間）

0120-783-556 フリーダイヤル（毎月10日8時～翌日8時）と  
（土・日・祝日・年末年始を除く毎日16時～21時）

0570-783-556 ナビダイヤル（毎日10時～22時）

インターネット相談 埼玉いのちの電話ホームページからアクセス



○特定非営利活動法人 さいたまチャイルドライン

【相談内容 どんなことでも】

18歳以下の子供専用（無料）

電話 0120-99-7777（毎日16時～21時）

オンラインチャット <https://childline.or.jp/>（水～土 16時～21時）

○埼玉県こころの電話（埼玉県立精神保健福祉センター）

【相談内容 心の健康の相談】

（平日／土・日・祝日・年末年始を除く 9時～17時）

048-723-1447

○埼玉県SNS相談 こころのサポート@埼玉

【相談内容 こころに関する相談内容を何でも（LINEで心理カウンセラーへ相談）】

（日曜日21時～翌6時・月曜日21時～翌1時 受付は終了30分前まで）

<https://www.pref.saitama.lg.jp/a0705/suicide/sns.html>



○こどもの人権110番（さいたま地方法務局）

【相談内容 こどもの人権】

（平日／祝日・年末年始を除く 8時30分～17時15分）

（無料）0120-007-110

◇こどもの人権SOS-eメール

<https://www.jinken.go.jp/kodomo>